

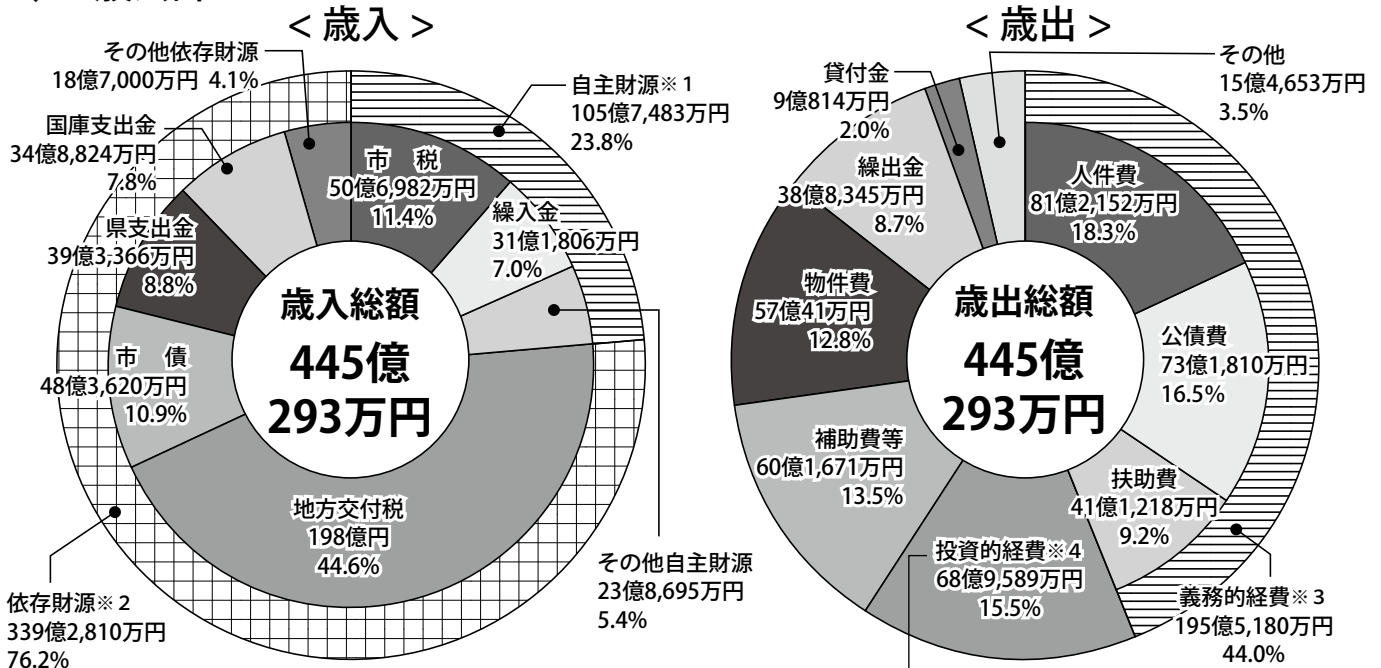
令和2年度 当初予算の概要をお知らせします

一般会計予算 445億293万円 令和元年度当初予算比 +15億293万円(+3.5%)

特別会計をあわせた総額では614億5,964万円(前年度比18億4,883万円の減)となりました。
一般会計の当初予算は、議員提案による修正案が可決されたため、修正後の内容にしています。

老朽化に伴う公共施設等の改修や教育環境・生活インフラ等の整備のための普通建設事業のほか、社会保障経費や会計年度任用職員制度による新たな財政需要などに対応するとともに、施策の継続性に考慮して予算編成を行いました。

◆一般会計



【内訳】 ○普通建設事業 68億8,588万円 15.5%
○災害復旧事業 1,001万円 0.0%

その他自主財源には、諸収入(9億3,089万円)、使用料及び手数料(6億7,473万円)などがあります。
その他依存財源には、地方消費税交付金(12億3,000万円)などがあります。

その他には、積立金(7億298万円)、維持補修費(5億3,696万円)、投資及び出資金(2億6,659万円)などがあります。

※1 自主財源 市が自主的に収入することができるお金です。 ※2 依存財源 国や県から定められた額を交付されたり割り当てられたりするお金です。
※3 義務的経費 毎年必ず必要となる固定的な支出で、削減が難しい経費です。 ※4 投資的経費 公共施設・道路・学校などの整備のために支出される経費です。

歳入予算の特徴 ※カッコ内は前年度比

- ◎市税の確保
市税 50億6,982万円【+5,172万円(+1.0%)】
- ◎地方消費税交付金の増額
地方消費税交付金 12億3,000万円【+1億9,000万円(+18.3%)】
- ◎ふるさと納税の推進
佐渡ふるさと鳥づくり寄附金 2億5,000万円【+5,000万円(+25.0%)】
- ◎諸収入の減額
プレミアム付商品券売払収入 0円【△3億2,000万円(皆減)】
- ◎財源対策
市債 48億3,620万円【+11億9,840万円(+32.9%)】
基金繰入金 30億9,439万円【+4億197万円(+14.9%)】

歳出予算の特徴 ※カッコ内は前年度比

- ◎普通建設事業の増額
普通建設事業 68億8,588万円【+20億7,884万円(+43.2%)】
- ◎会計年度任用職員制度の開始に伴う人件費の増額
会計年度任用職員給与費等 14億684万円【+14億684万円(皆増)】
- ◎特別会計・公営企業会計への繰出金(社会保障・福祉施設運営費)の増額
介護保険特別会計繰出金 14億718万円【+8,795万円(+6.7%)】
すこやか両津特別会計繰出金 1億7,740万円【+3,130万円(+21.2%)】
後期高齢者医療特別会計繰出金 2億4,930万円【+1,265万円(+5.1%)】
歌代の里特別会計繰出金 2,843万円【+180万円(+3.7%)】
病院事業会計費(両津病院・相川病院への負担金・補助金・出資金) 3億8,832万円【+129万円(+0.3%)】